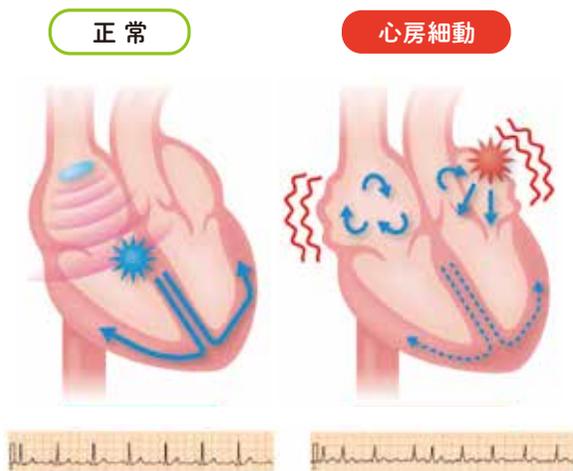


# 心房細動とは

正常な心臓のリズムは、安静時に規則的に1分間に60回～100回拍動します。しかし心房細動になると心房の拍動数は1分間に300回以上になり、心臓は速く不規則に拍動します。



出典：心房細動週間ウェブサイト

## 心房細動の原因は？

心房細動は健康な方でも発生しますが、加齢、高血圧、糖尿病、心筋梗塞・弁膜症などの心臓病や慢性の肺疾患のある方は発生しやすく、またアルコールやカフェインの過剰摂取、睡眠時無呼吸症候群、睡眠不足、精神的ストレス時に発生しやすくなります。

## 心房細動の症状は？

心房細動自体は命に関わるような重症な不整脈ではありません。しかし動悸(ドキドキする)、息切れ、疲れやすい、めまいなどの症状が現れることがあります。



## 心房細動の合併症は？

心臓の収縮機能が低下し、心不全を引き起こすことがあります。また、心房細動中は心房の収縮が速く不規則なため、血液の流れるスピードが低下し、血栓(血の塊)ができやすい状態となります。形成された血栓が血液とともに流れ、脳の血管に詰まってしまうと、脳梗塞を引き起こします。



出典：日本不整脈心電学会 動画「心房細動とは」

## 心房細動の治療法は？

### 薬物治療

#### ●抗凝固薬

血栓による重篤な脳梗塞を予防するための薬剤です。

#### ●レートコントロール

心室に伝わる電気信号を減らして心拍数を抑えることで症状を和らげる作用があります。

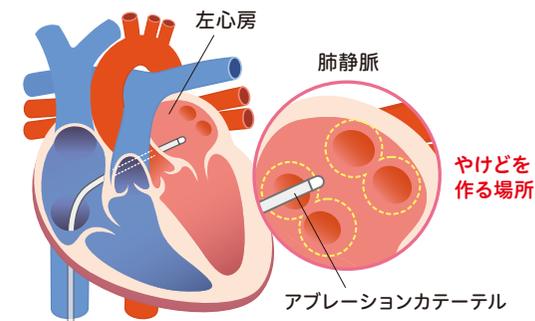
(心拍数を少なくする薬剤による治療)

#### ●リズムコントロール

心房筋に作用して異常な興奮を抑え、拍動を正常に戻すことを目的としています。

(不整脈を抑制する薬剤による治療)

### カテーテルアブレーション



心房細動の原因となっている部分を、心臓の内部から焼灼する(アブレーション)治療法です。発作性心房細動では約90%が肺静脈由来の異常な電気興奮によって引き起こされる事が分かっており、肺静脈の出口を囲むようにアブレーションする(肺静脈隔離術)ことで、心房への異常興奮が遮断され、心房細動を抑制できます。